※令和４年度以降入学生用

学校番号	1204

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健Ⅱ	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	「最新高等保健体育教科書」　（大修館書店出版）						
副教材等	最新高等保健体育ノート　（大修館書店出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・健康・安全について理解する。
・日常生活で直面するであろう健康課題を知り、その解決方法を考える。
・健康や安全についての社会的な取組や個人での対応について知る。
・身近な健康問題に興味をもつ。

２　学習の到達目標

・健康的な生活行動とはどのようなことかを理解できるようになる。
・身近な健康問題に興味をもち、その解決方法について考えることができるようになる。
・健康や安全に対する社会的な取組みを知り、個人的な対応と関連づけて実践できるようになる。
・心と体を一体としてとらえ、健康・安全について総合的に理解する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表現している。	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心を持ち、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について、意欲的・主体的に学習に取り組もうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	性感染症・エイズとその予防	・性感染症・エイズがほかの感染症と異なる点について説明できる。 ・性感染症・エイズの予防とその対策について個人と社会に分けて例をあげることができる。	a:感染症のリスクを軽減し予防するには，衛生的な環境の整備や検疫，正しい情報の発信，予防接種の普及など社会的な対策とともに，それらを前提とした個人の取組が必要であること，エイズ及び性感染症についても，その原因，及び予防のための個人の行動選択や社会の対策について，理解したことを言ったり書いたりしている。 b:現代の感染症とその予防について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。c: 健康の考え方について関心を持ち、課題の解決に向けた学習に意欲的・主体的に取り組んでいる。 c:現代の感染症とその予防について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート
	健康に関する意思決定・行動選択	・意思決定・行動選択に影響を与える要因について説明できる。 ・健康に関する適切な意思決定・行動選択の際の工夫について例をあげて説明できる。	a:健康を保持増進するには，ヘルスプロモーションの考え方に基づき，適切な意思決定や行動選択により，理解したことを言ったり書いたりしている。理解したことを言ったり書いたりしている。 b:健康の考え方について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 c:健康の考え方について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	健康に関する環境づくり	・社会環境の健康への影響について例をあげて説明できる。 ・ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくりの特徴について説明できる。"	a:健康を保増進するための環境には，自然環境，及び政策や制度，地域活動などの様々な社会環境があることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 b:健康の考え方について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。 c:健康の考え方について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート
	事故の現状と発生要因	・事故の実態と被害の実態について説明できる。 ・事故の発生には人的要因と環境要因が関連していることについて例をあげて説明できる。"	a:事故の発生には，周りの状況の把握及び判断，行動や心理などの人的要因，気象条件，施設・設備，車両，法令，制度，情報体制などの環境要因などが関連していることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 b:個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 c:安全な社会づくりについて，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート
	安全な社会の形成	・安全のために必要な個人の行動について例をあげて説明できる。 ・すべての人たちの安全を確保するために必要な環境整備について例をあげて説明できる。"	a:事故を防止したり事故の発生に伴う傷害等を軽減したりすることを目指す安全な社会の形成には，地域の連携などが必要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 b:安全な社会づくりについて，様々な事故や災害の事例から，安全に関する情報を整理し，環境の整備に応用している。 c:安全な社会づくりについて，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート

※令和４年度以降入学生用

２学期	交通における安全	・交通事故防止における個人の取り組みと交通環境の整備について例をあげて説明できる。 ・交通事故における責任を３つに分けて説明できる。	a:交通事故を防止するには，交通環境の整備が必要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 b:交通安全について，習得した知識を基に，事故につながる危険を予測し回避するための自他や社会の取組を評価している。 c:安全な社会づくりについて，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート
	応急手当の意義とその基本	・応急手当の意義について説明できる。 ・傷病者を発見したときに確認・観察するポイントをあげることができる。	a: 適切な応急手当は，傷害や疾病の悪化を防いだり，傷病者の苦痛を緩和したりすることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 b: 応急手当について，安全に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 c: 応急手当について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート
	日常的な応急手当	・日常的なけがや熱中症の応急手当の手順や方法について説明できる。 ・実際に，日常的なけがや熱中症の応急手当ができる。	a:日常生活で起こる傷害や，熱中症などの疾病の際には，それに応じた体位の確保・止血・固定などの基本的な応急手当の方法や手順があることを，実習を通して理解し，応急手当ができるようにする。 b:応急手当について，習得した知識や技能を事故や災害で生じる傷害や疾病に関連付けて，悪化防止のための適切な方法に応用している。 c:応急手当について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート
	心肺蘇生法	・心肺蘇生法の方法と手順について説明できる。 ・実際に，心肺蘇生法をおこなうことができる。	a:心肺停止状態においては，急速に回復の可能性が失われつつあり，AED などを用いて心肺蘇生法ができる。 b:応急手当について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。 c:応急手当について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	ライフステージと健康	・ライフステージと健康の関連について説明できる。 ・各ライフステージで活用できる社会からの支援について例をあげることができる。	a:思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面，心理面，行動面などの変化に関わり，健康課題が生じることがあることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 b:生涯の各段階における健康について，自他や社会の課題を発見している。 c:生涯の各段階における健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート
	思春期と健康	・思春期における体の変化を，女性と男性に分けて説明できる。 ・思春期の心の発達にかかわって起こる問題について例をあげることができる。	a:思春期の心身の変化に対応して，自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要である b:思春期と健康について，性に関わる情報を適切に整理している。 c:生涯の各段階における健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート
３学期	性意識と性行動の選択	・性意識の男女差について例をあげて説明できる。 ・性情報が性行動の選択に影響を及ぼす例をあげることができる。	a:思春期の心身の変化に対応して，自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること，及び性に関する情報等への適切な対処が必要である b:性に関わる情報を適切に整理している。 c:生涯の各段階における健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート
	妊娠・出産と健康	・妊娠・出産の過程における健康課題について説明できる。 ・妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスの例をあげることができる。	a:結婚生活について，心身の発達や健康の保持増進の観点から理解したことを言ったり書いたりしている。 b:習得した知識を基に，心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決するために，性に関わる情報を適切に整理している。 c:生涯の各段階における健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート
	避妊法と人工妊娠中絶	・家族計画の意義と適切な避妊法について説明できる。 ・人工妊娠中絶が心身に及ぼす影響について説明できる。	a:家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 b:習得した知識を基に，心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決するために，性に関わる情報を適切に整理している。 c:生涯の各段階における健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	結婚生活と健康	・心身の発達と結婚生活の関係について説明できる。 ・結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動をあげることができる。	a:様々な保健・医療サービスの活用が必要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 b:ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。 c:生涯の各段階における健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート
	中高年期と健康	・加齢にともなう心身の変化について例をあげて説明できる。 ・高齢社会に必要な社会的な取り組みについて例をあげて説明できる。	a:地域における交流をもつことなどが関係することについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 b:ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。 c:生涯の各段階における健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・定期考査 ・ノート ・ワークシート	・学習状況 ・ノート ・ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度